

## 概要

AR-2STG/AR-2STF は、2チャンネル動ひずみアンプユニットです。AR-2STG は、ブリッジ抵抗を内蔵した 120 Ω 1 ゲージ法対応タイプ、AR-2STF は、ブリッジ抵抗を持たない4ゲージ法タイプです。測定レンジは、±2000/5000 μ ST 切り換えまたは±5000/10000 μ ST 切り換えタイプの選択できます。(ご発注時ご指定下さい。)

HR-12/HR-12Rと使用する場合は、ジャンクションボックス JB-04/JB-12 を介して、HR-12/HR-12R から動作電源の供給を受け、本アンプの出力を HR-12/HR-12R の集合コネクタに接続することができます。

なお、本オプションは HR-12 シリーズ用のオプションとして設定いたしておりますが、DC 電源を外部から供給を受ける単独のアンプユニットとしての使用も可能です。単独のアンプユニットとしてご検討の方は、当社までお問い合わせ下さい。(E-mail: info@deicy.co.jp)

- マッチ箱サイズ・約 90g で、2 チャンネルと小型軽量です。
- 押しボタンによりバランス操作ができます。
- バランス状態は、LED の色点灯で判別できます。

## 仕様

項目	内容
入力チャンネル数	2
入力形式	平衡電圧入力
入力コネクタ	Binder 5 ピン(メス) 09-9792-30-05 相手側コネクタ Binder 5 ピン(オス) 09-9789-71-05  AR-2STG ピンアサイン: 1 - BV +2V 出力(歪みゲージに接続) 2 - 未使用(オープンにしておく事) 3 - シールド 4 - IN-(歪みゲージに接続) 5 - 未使用(オープンにしておく事)  AR-2STF ピンアサイン: 1 - BV +2V 出力 2 - IN+ 3 - シールド 4 - IN- 5 - COM(BV-) NDIS コネクタへの変換ケーブル(オプション) CK-633 もご用意しております。
入力インピーダンス	約 1 MΩ
周波数特性	5 kHz 以上 -3 dB
BV 出力	+2 V ±0.02 V 以内
入力レンジ	AR-2STG/AR-2STF ±5000 μ ST (または±10000 μ ST) / ±2000 μ ST (±5000 μ ST) トグルスイッチによる切り換え H側±5000 μ ST (または±10000 μ ST)/L側±2000 μ ST (±5000 μ ST) AR-2STG: 1ゲージ法(120Ωゲージ)接続 AR-2STF: 4ゲージ法接続
定格出力	±5 V 不平衡電圧出力 (ゲインエラー ±2 % 以内)
出力/電源コネクタ	Binder4 ピン(オス) 09-9767-70-04 (勘合面視) 相手側コネクタ Binder 4 ピン(メス) 09-9766-20-04 ピンアサイン: 1 - GND 2 - +5 V 入力。 3 - アンプ出力信号 4 - +12 V 入力
出力インピーダンス	約 10 Ω
ローパスフィルタ	無し(HR-12 側で対応、あるいは外部フィルタモジュールを使用します)
ゼロバランス	電源 ON 時および BAL 押しボタンを押した時に自動ゼロバランスを行う。 バランス成功: LED 緑点灯(通常出力は 0V ±50mV 以内になる)。 不成功: LED 赤点灯(出力がゼロ付近にならない)。 CAL 中: LED 橙点灯(各 CH 毎に約 30 秒以内)。
動作電圧	+12 V 45 mA +5 V 35 mA (ただしブリッジへの電流含まず。) JB-04/JB-12 より供給
使用温度範囲	0 °C ~ 40 °C
耐振動特性	10 G 30 Hz ~ 200 Hz X/Y/Z 方向(ただしコネクタ接合部除く)
質量	約 90 g
外形寸法	約 45(W) x 21(H) x 35(D) mm 突起部、ケーブル除く
付属品	取扱説明書

## 操作



- 電源を ON したままレンジを切り替えた時、ゲージを変更した時は LED が緑でもゼロバランスは取れていません。必ず BAL スイッチを押し、再度ゼロバランスを取ってください。
  - Ch1/Ch2 の出力ケーブルコネクタピンへの電源供給は、必ず同じ電源から供給して下さい。
- ① 入力コネクタ、出力ケーブルコネクタを間違いのないように接続します。
  - ② 使いたいレンジ±5000  $\mu$  ST (または±10000  $\mu$  ST)ならばトグルスイッチをH側に、±2000  $\mu$  ST (±5000  $\mu$  ST)ならばL側に設定します。
  - ③ 電源+5V/+12Vを供給します。HR-12とともに使用する場合は、JB-04またはJB-12に接続し、HR-12の電源をONにします。
  - ④ LED が橙から緑になればゼロバランスが取れた事を意味し、測定、収録を開始できます。
  - ⑤ LED が赤の時はゼロが大きすぎて(±50mV 以上)いますので、その状態で、BAL スイッチを押し再度バランスを取ってください。それでも赤が点灯する時は入力の歪み等を調整してから BAL スイッチを押し LED を緑に点灯させてください。

### 改定履歴

日付	Revision	内容
2007年9月4日	1.00	初版
2008年5月10日	1.01	測定レンジに関する記述変更
2009年2月17日	1.02	入力レンジをSENSITIVITY表記から RANGE 表記としL側をH側に、H側をL側に変更